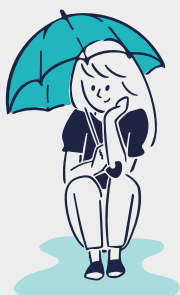




Gaod Town, Gaod Life

だ い ご ま ち

町勢要覧



四季折々に美しい奥久慈の自然と
受け継がれる伝統と文化の街「大子」

DAIGO





町の木 ブナ

ブナ科の落葉高木で、やや高い山地に生え、生態学上の指標植物とされています。町内では、八溝山の山頂付近で見ることができます。

昭和49年4月8日制定



町の花 茶

茶は、ツバキ科の植物で、香りのよい純白の五弁の花は、大子町を表しています。若芽を加工した製茶は、広く「茶の湯」に用いられ、大子町の奥久慈茶は、その代表的な特産品となっています。

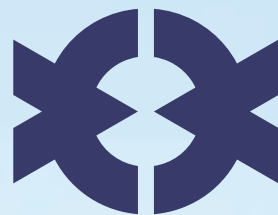
昭和60年10月22日制定



町の鳥 オシドリ

オシドリは、北日本山地の溪流に沿う森林に繁殖し、町内では、八溝川沿いや押川沿いなどに生息する美しい水鳥です。仲むつまじいオシドリは、和を表わしています。

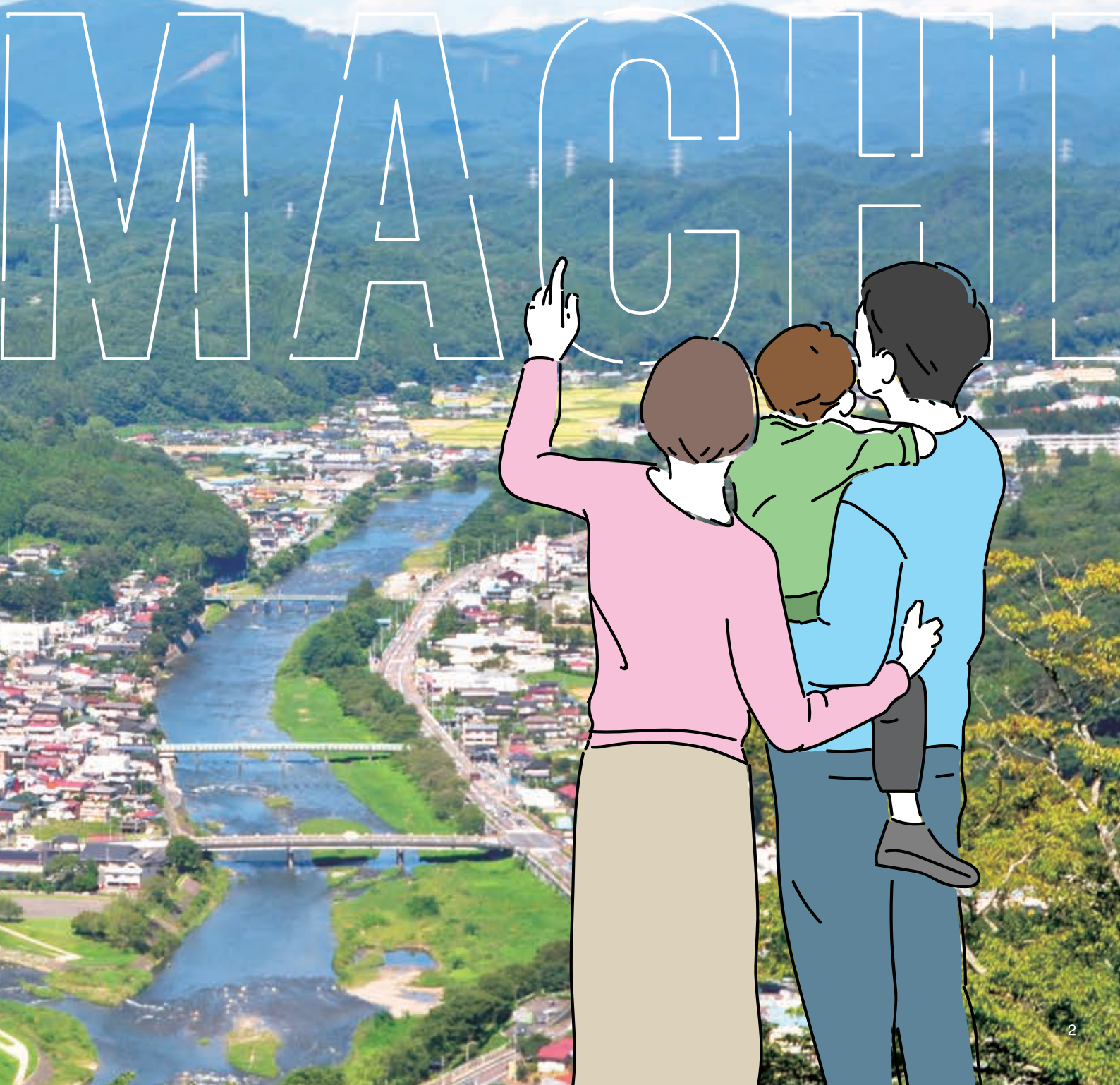
昭和60年10月22日制定



町章

大子町の「大」の字を、左右対称に図案化し、円の中心(扇のかなめ)で、旧1町8か村の合併による融和と団結を意味しています。扇は未広がり(吉相)で、大子町の限らない飛躍を象徴させたものです。

昭和60年10月22日制定



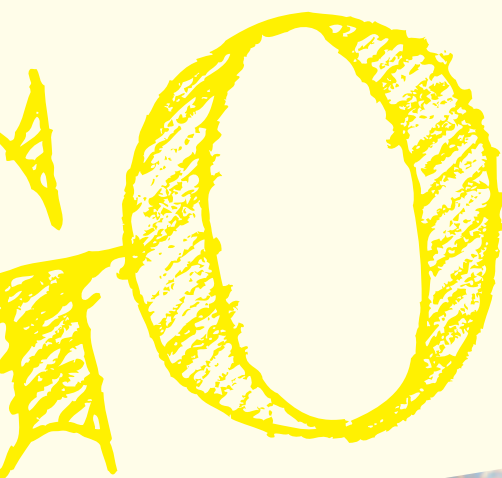
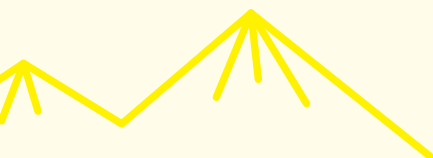
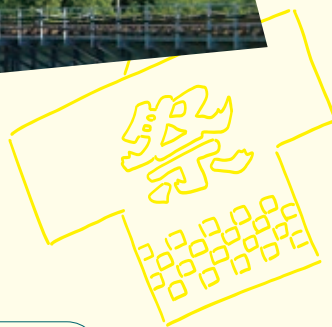


「魅力あるストーリーで 新しいまちの景色を創り 未来へつなぐDAIGO」 の実現に向けて

大子町は茨城県の最北西端で、北は八溝山系を境に福島県、西は栃木県、東は常陸太田市、南は常陸大宮市にそれぞれ境を接しています。町の面積の約8割は、八溝山系と阿武隈山系からなる山岳地で、八溝山、男体山など県内有数の秀峰を擁しています。山あいから流れる中小河川は数多く、これらは源を福島県に発して町の中央部を流れる一級河川の久慈川に注いでいます。町では、少子高齢化や人口減少が加速しており、今後、移住・定住の促進や結婚・出産・子育てのしやすい環境づくり、また、令和元年東日本台風の被害を受け、災害に強いまちづくりを目指し、誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりを目指しています。

DAIGO





大子町DATA



大子町データ
面積325,76km²



人口15,444人
令和5年1月1日



男性7,659人



女性7,785人



世帯数7,151世帯

Contents

5 ● 水と共に生きる町大子

7 ● 豊かな自然に囲まれながら 大子巡り

9 ● 悠久の旅へ ノスタルジックな学び舎

11 ● 大子の祭り

13 ● DIAGO探検隊

15 ● 大子のおもてなし

18 ● 伝統産業

19 ● 奥久慈温泉めぐり

20 ● 未来へつなぐDAIGO

[防災・生活基盤・福祉]

[教育・文化・子育て]

[産業]

[地域資源・情報発信]

[交流と協働]

31 ● 行政・議会

32 ● 大子の歴史

33 ● 資料編

[地勢・人口]

[教育・福祉]

[産業①][産業②]

[行政]

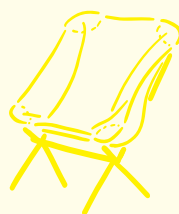
[財政]

[指定文化財一覧]

[行政・議会]

41 ● タウンマップ

42 ● 大子町へのアクセス



まちづくりの基本理念

● 誰もが安心・安全に暮らせる思いやりに満ちたまちづくり

● 未来を担う心豊かな人を育むまちづくり

● 元氣、にぎわい、活力ある産業を創造するまちづくり

● 地域資源を紡ぎ、町のストーリーとして発信するまちづくり

● 交流と協働による、魅力あふれ、健全で持続可能なまちづくり



DAIGO, a town that lives with water



水と共に 生きる町大子

Tourist Attractions



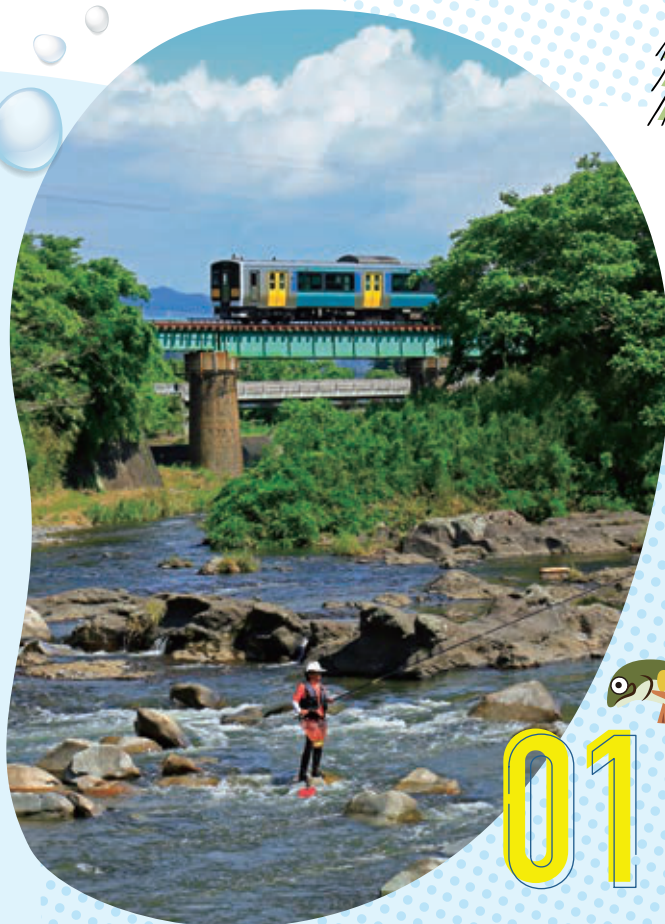
袋田の滝
キャラクター たき丸

- 生年月日:平成24年3月4日
- 性別:不明
- 出身地:茨城県大子町(袋田の滝)
- 性格:いつも明るく元気いっぱい!
- チャレンジ精神旺盛で、人を楽しませることが大好き
- 趣味:温泉巡り、食べ歩き
- 好きな食べ物:鮎、りんご、こんにゃく、奥久慈しゃも、奥久慈茶



waterside /01
久慈川

福島県から茨城県へと流れる久慈川は、八溝山を源に町の中心部を蛇行して流れています。延長124km、やがては太平洋に注ぐこの川は、釣りや水遊びなど多くの人に親しまれています。



01



01 Kuji River

Flows along the Fukushima Prefecture and Ibaraki Prefecture, meandering through the center of the town from Mt. Yamizo. With the total length of 124 kilometers and in time merged into the Pacific Ocean, it is loved by many people for fishing and playing in the river.

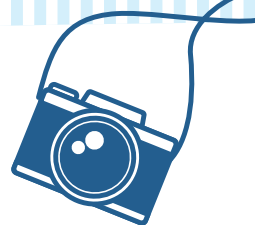
02 Fukuroda Waterfall

Collects its water from the Taki River, the Ono River and the Mizune River in Namase Basin, having its name on the list of Japan's top 3 waterfall. With the height of 120meters and width of 73 meters, it is called "Four Times Waterfall" due to its falling separately by four steps. It is also said to be named after monk Saigyo visited and complimented that "This waterfall's true attraction cannot be felt if not visited each time for all four seasons. It was designated as a national scenic spot on March 10, 2015. Furthermore, in 2015 October, it has been selected in the Lover's Sanctuary.

02

waterside /02

袋田の滝



生瀬盆地を流れる滝川、大野川及び水根川の水を集めて落ちる美しい滝で日本三名瀑の一つに数えられています。高さ120m、幅73mの大きさを誇り、4段に分かれて落下することから、別名「四度の滝」とも呼ばれます。この別名は、昔この滝を訪れた西行法師が「この滝は四季に一度ずつ来てみなければ、真の風趣は味わえない」と絶賛したことによるとも伝えられています。平成27年3月10日に国の名勝に指定されました。さらに、平成27年10月には、恋人の聖地に認定されました。



waterside /03

生瀬滝



袋田の滝の上流、生瀬盆地を流れる滝川の渓谷にあり、別名「奥の滝」とも呼ばれます。月居山ハイキングコースを登るとその姿を現し、落差約15mと小規模ながら、深山の渓谷に白い布を干すような優美な滝です。袋田の滝とともに国の名勝に指定されています。



04

waterside /04

月待の滝

久慈川の支流生瀬川がつくり出す滝で、落差17m、幅12mで2筋に流れ落ちる水の裏側を、歩いて通ることができます。古くから二十三日尊信仰の場で、二十三日の月が出るのを待って祈願したことからその名が付けられました。



03

03 Namase Waterfall

Is located in the upper stream of the Fukuroda Waterfall and in the valley of the river in the Namase Basin, also called as "Waterfall in the deep." You can see it when climbing the Mt. Tsukuroe hiking course. Despite its small scale of about 15 meters falling, it is a beautiful waterfall as if it spreads a white cloth on the valley near the mountain. It is designated as a national scenic spot along with the Fukuroda Waterfall.

04 Tsukimachi Waterfall

Is formed by the Kuji River tributary, the Namase River, with water fall of 17meters and the width of 12meters. You can walk behind the waterfall which falls by two separate sections. It has been a place for the Nitonsanyason faith, and it was named after people praying after waiting until the moon showed up on the night of 23rd.

Love♡

Look! =3

NICE!

豊かな自然に
囲まれながら

大子巡り!



Nice One Daigomachi

大子広域公園オートキャンプ場
グリーンヴィラ



自然ってイイネ!

総面積約61haに及ぶ大規模公園内に
あるオートキャンプ場です。駐車スペース
もたっぷりの個別サイトや別荘感覚の
キャビン、フル装備のトラベルトレーラー
などを完備。全国でも有数の充実した施
設で、気軽にキャンプを楽しみたい方に
も、本格派にも人気です。

GreenVilla, the autocamping place in the Daigo Wide Area Park

Is located within large-scale park of total 61ha.
There are each sites with many parking spaces,
cabins with mansion atmosphere and travel
trailer fully equipped. It is one of the most
equipped venues, loved by both beginners and
core fans.



奥久慈憩いの森

昭和51年に開催された「第27回全国植樹祭」記
念の森です。約49haの広大な敷地に、森林学習館
や林業研修センターがあり、森林浴の森日本100
選の一つです。

Okukuji Forest of relaxation

Is a memorial forest of "The 27th National
Green Festival" which was held in 1976. It has
forest study house and forestry study center in
a large place of about 49 ha. It is named as one
of the top 100 forests in Japan.



道の駅「奥久慈だigo」

国道118号沿いの久慈川のほとりにあり、観光
物産館内に県内で初めて温泉入浴施設を設けまし
た。観光情報、軽食レストラン、売店、レンタサイク
ル、ギャラリーなどの施設も充実しています。

"Okukuji Daigo" a roadside station

Is located at the bottom of the Kuji River along
the National Highway 118 with the hot spring
inside the tourist souvenir shop as the first
time in the prefecture. It has rich attractions
such as tourist information, cafeteria, shop
and gallery.



外大野のしだれ桜

水戸光圀公お手植えの桜と伝わり、この木は挿
木しても根付かないといわれています。4月上旬
から中旬の開花期間中には、桜祭りなどが実施さ
れます。

Sotoono Shidare Cherry

Is said to be the Cherry planted in person by
Mitsukuni Mito, and that it does not root by
cutting. There are some Cherry events during the
blossom season in early to middle of April.

奥久慈茶の里公園 和紙人形美術館



日本最北限のお茶の産地として500年の歴史を誇る「奥久慈茶」がテーマの公園です。本格的な茶道体験や茶摘み、お茶の手もみ体験が楽しめる、物産館やお食事処もあります。和紙人形美術館は奥久慈茶の里公園内にあり、奥久慈の豊かな自然の中で「日本人の心、ひなびた美しさ」を追求し続けた和紙人形作家、山岡草の作品を展示しています。

The Okukuji Tea Park, The Museum of Japanese Paper Doll

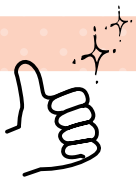
The park has history of 400 years as the tea-growing district in the most north of Japan, whose theme is "Okukuji Tea". Visitors can enjoy the authentic tea ceremony, tea-picking, tea-mashing and other attractions such as souvenir shops and restaurants. Is located at the Okukuji Tea Park. It showcases works of Sou Yamaoka, a Japanese Paper Doll artist who continued to pursue "the mind of Japanese, rural beauty" in the rich nature of Okukuji.



伝統ってイネ!



多目的温泉プール フォレスパ太子



太子広域公園の中核施設で、温泉を利用したプールを1年中楽しめます。屋内には健康増進浴のできるバーデプールなどがあり、屋外には波の出るプールや滝スライダーなどのレジャープールがあり、幅広い年齢層が利用しています。また、令和4年7月には、フォレスパ太子内に町内唯一のスポーツジム「フォレスポ」がオープンし、体力づくりや介護予防など、それぞれの目的にあわせて多くの方が利用しています。

The Forespa Daigo, the Multipurpose Spa Pool

You can enjoy the pool with hot spring through the year inside the Daigo Wide Area Park. People with wide range of ages use it for inside Bade Pool with health and for outside leisure pools such as wave pool and water slider.



温水ってイネ!



もりのいでゆ 太子温泉保養センター 森林の温泉

森の中の町営温泉保養センターです。自然との一体感が楽しめる大露天風呂、気泡風呂、うたせ湯、サウナに、地元食材のメニューも楽しめる休憩室や特産品コーナーもあり、幅広い世代に人気です。

"Mori no Ideyu" forest hot spring of Daigo hot spring center

Is a hot spring recreation center in the forest, run by the town. It is popular among wide range of ages for its outside spa to feel nature, air bubble spa, pelting water, sauna, break room and souvenir shops.



永源寺

通称「もみじ寺」。真っ赤に色付いたもみじと寺社の風景は、まるで京都にいたかと思わせるような日本の美そのものです。高台にあるので、太子町を一望できます。

Eigen Temple

Is called "Japanese maple temple" as well. The red colored maple and temple scenery are the Japanese beauty which makes you feel as if you are in Kyoto. Since it is located in the top hill, you can have a wide view of Daigo Town.

全方位、アウトドア。 自然基地太子町

町の魅力である「豊かな自然環境」の中で行う、キャンプやサイクリング、トレイルランニングに登山、収穫体験や釣り、川遊びなどのアウトドアアクティビティを広く知ってもらい、「太子町＝アウトドア」のイメージを浸透させるため、ロゴマークやキャッチコピーを作成し、アウトドアイベントの開催など、積極的にPRを行っています。





大子町には、創立当初の形を残したまま新たな施設として利用されたり、保存されている廃校校舎が数多くあります。明治時代に建てられた旧上岡小学校をはじめ、地元の方々の手により大切に保存されてきた木造校舎は、その本来の役目を終えた今なお、当時の面影を現在にとどめ、訪れた人々をノスタルジックな時へと誘います。



旧上岡小学校



明治12年4月20日に創立され、平成13年3月31日に廃校になった木造の小学校校舎です。現在はロケ地としても活用されており、たくさんのドラマや映画の撮影に利用されています。窓ガラスは全て昔のガラスで、備品もそのまま残されており、廃校当時の雰囲気をそのまま味わうことができます。平成26年12月19日に国登録有形文化財として登録されました。



悠久の旅へノスタ

Nostalgic school

旧黒沢中学校



昭和26年に建てられた、板張りの外観に白い窓枠が印象的な木造校舎です。昭和の風情を残す広々とした校庭と2階建ての校舎は、学校の原風景のようです。平成25年3月末に、最後の卒業生13人を送り出して廃校になりました。平成26年12月19日に国登録有形文化財として登録されました。

Former Kurosawa Junior High School

Is a wooden school building with boarded walls outside and impressive white window frames. It seems like a school original scenery from Showa Era with large school playground and second floored building. It was closed in March end of 2013 after sending off the 13 alumnus. It was registered as a country registration tangible cultural property in the December 19, 2014.



1.木造のあたたかさを感じる教室 2.天井も壁も窓枠も木製 3.やわらかな光の入る廊下 4.広々とした校庭に建つ2階建ての校舎 5.木の温もりを感じさせる階段

- 1.教室から講堂へと続く木製の階段
- 2.時間が止まったような教室
- 3.教室だったものを改装した講堂
- 4.昔の学校そのままの板ガラス
- 5.校の似合う小学校は、地域住民に活用されています。



Former Uwaoka Elementary School

Is a wooden school building which was founded in April 20th of Meiji Era 12 and stopped its operation in March 31st of 2001. Now it is used as photo-shooting venue for many dramas and movies as well. You can enjoy the atmosphere of the old times with the same window glasses and the equipment back then. It was registered as a country registration tangible cultural property in the December 19, 2014.



ルジックな学び舎 in Daigomachi



旧初原小学校

旧初原小学校は明治6年創立、現校舎は昭和17年5月に完成したものです。平成7年3月に統合により閉校しましたが、木造校舎が保存・管理され、農村景観の保存やわら文化の伝承などを目的とした施設「初原ぼっちの学校」として活用されています。平成30年5月10日に国登録有形文化財として登録されました。

Former Hatsuhara Elementary School

Its original building was founded in Meiji Era 6, and current one is completed in May 1942 and closed in March of 1995 due to the merge. However, the wooden building has been preserved, and now used as "Hatsuhara Bocchi School" which aims to secure agricultural scenery and to inherit Wara (straw) culture.

旧槇野地小学校 (大子おやき学校)

明治7年創立の旧槇野地小学校は、過去へタイムスリップしたような、懐かしさのある木造校舎です。平成10年に、「大子おやき学校」へと生まれ変わり活用されています。校舎内には、古くから大子に伝わるおやきの体験コーナー、特産品の紹介・販売コーナー、カフェなどがあります。平成30年5月10日に国登録有形文化財として登録されました。

Former Makinochi Elementary School

Is a very nostalgic wooden building founded in Meiji Era 7. It was re-born as "Daigo Oyaki School" in 1998. Inside the building has a experience zone of Oyaki- the food that Daigo Town has had from before-, souvenir introduction / sales zone and the cafeteria.





百段階段でひなまつり

十二所神社の参道にある通称「百段階段」をひな壇に見立て、約1000体のひな人形が飾りつけられます。



丘の上のマルシェ

100店舗を超える店舗が夫子広域公園に出店し、農産物や陶芸品、絵本など手作りの商品が販売されるイベントです。おしゃれなお店がたくさん出店します。



奥久慈夫子まつり

町内の各種団体による趣向を凝らした模擬店や、華やかなステージなど、郷土の魅力にあふれた楽しいイベントです。

夫子町のお祭りは、豊かな実りと幸福を願って古くからこの地域に暮らす人々に受け継がれてきたお祭りとして、にぎわいと交流を生み出す新しいお祭りがあります。その日、町はたくさんの笑顔と活気にあふれます。

祭

Festival of Daigo

Daigo Festivals have two kinds; the long-lasting ones wishing for the rich harvest and happiness inherited by locals and the new ones which generates prosperity and communication. On the festival day, the town is filled with many smiles and energy.

浅川のささら

江戸時代初期から続く奉納獅子舞で、県の無形文化財に指定されている伝統行事です。熊野神社・真弓神社の遷宮に合わせて行われるため、20年に一度の開催です。



ぶんぬき祭

十二所神社の春季例大祭の余興として、4年に一度開催されます。祭りのみどころは、7台の屋台がお囃子を競演する「ぶんぬき」です。「ぶんぬき」とは、踏み抜く、打ち抜くという意味の茨城弁で、競演で相手の囃子の調子を乱すように、太鼓の皮を打ち抜くほど荒々しく打ち合うところからその名がつけました。



常陸国YOSAKOI祭り

平成16年から大子で開催されているイベントです。地元チームも含め、全国から100を超えるチームが集結し、3000人以上の踊り子がそれぞれ趣向を凝らした衣装で力強い踊りを披露し、会場は熱気と歓声に包まれます。



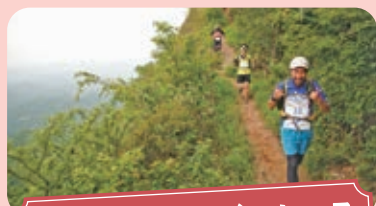
花火大会と灯籠流し

大子地藏尊祭礼の余興として開催されたのが始まりで、80年を超える歴史を持つ花火大会です。華麗に夜空を彩る花火と川面に幻想的な光を映しながら流れる灯籠流しが、大子の夏の風物詩となっています。



近津神社の中田植

下野宮近津神社で毎年夏至の日に豊作を祈願して行われる田植祭です。太鼓、笛、鼓の奏楽に合わせて田植唄が唄われる中、十余名の早乙女が、神田に苗を植え付けます。平成26年9月24日に町指定無形民俗文化財に指定されました。



OSJ奥久慈トレイルレース

袋田の滝と、隣市の常陸太田市にある竜神大吊橋を結ぶコースは、起伏に富んだ山の尾根や谷を突破する過酷なトレイルランニングレースです。



大子地藏尊祭礼

高さが9.6mもある大きなお地藏様のお祭です。大子地藏尊は古くから「子安地藏」として知られ穏やかな表情が特徴です。

大子町 イベントスケジュール

- | | |
|-----|---|
| 1月 | <ul style="list-style-type: none"> 大子町二十歳のつどい 消防出初め式 |
| 2月 | <ul style="list-style-type: none"> 全国氷瀑俳句大会 茶の里ひなまつり(～3月) 大子町内ひなまつり「街なか飾り」 百段階段でひなまつり(～3月) |
| 3月 | <ul style="list-style-type: none"> 奥久慈湯の里大子マラソン大会 |
| 4月 | <ul style="list-style-type: none"> 溪流釣り解禁 男体山山開き 蒟蒻神社祭礼 外大野しだれ桜祭り 沓掛峠山桜花見会 西金つつじヶ丘 つつじ祭り(～5月) |
| 5月 | <ul style="list-style-type: none"> 袋田の滝鯉とあゆのぼり(～5月) 八溝嶺神社の例祭 久慈川に鮎を放そう 十二所神社 春季例大祭 ※4年に1度 常陸国YOSAKOI祭り |
| 6月 | <ul style="list-style-type: none"> 久慈川鮎釣り解禁 中田植(御田植祭) 新茶収穫祭 |
| 7月 | <ul style="list-style-type: none"> フォレスパ大子 「大子ビーチ」オープン |
| 8月 | <ul style="list-style-type: none"> 鮎のつかみどり大会 大子町花火大会と灯籠流し 大子地藏尊祭礼 茶の里夏まつり |
| 9月 | <ul style="list-style-type: none"> 丘の上のマルシェ いばらき都市緑化フェスティバル 奥久慈大子りんご祭り |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> 奥久慈大子まつり 大子町芸術祭 |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> 佐原地区産業文化祭 槇野地おやきの郷大感謝祭 茶の里公園 新そばまつり 袋田の滝ライトアップ(～1月) |
| 12月 | <ul style="list-style-type: none"> 大子広域公園 ハーフリレーマラソン大会 |

DAIGO探検隊

大子の自然・文化・歴史を堪能せよ！

大子町には、観光を目的に多くの人々が訪れます。自然や歴史に感動体験できるスポット、ぶらり街かど探訪が楽しいスポットをご紹介します。



八溝山

茨城・福島・栃木の3県をまたがる八溝山は、標高1022mの県内最高峰の山です。落葉広葉樹の原生林と日本名水百選に選定された湧水群、珍しい植物や小動物と出会える登山道があります。

八溝川湧水群(金性水)

八溝五水(金性水・鉄水・龍毛水・白毛水・銀性水)は水戸光圀公が命名し、特に「金性水」を賞味したと伝えられています。



月居山

月居山は、日本三名瀑に数えられる袋田の滝の背後にそびえる二つの峰を持つ山です。ハイキングコースや県北ロングトレイルのコースとしても整備されていて、名瀑だけではなく、観音堂や城跡、石仏群が楽しめます。

冬の自然現象 FRAZIL ICE

久慈川のシガ

厳冬期の久慈川には、「シガ」と呼ばれる氷の小片が無数に川面を流れる珍しい現象が発生します。

朝日を受けてキラキラと輝く美しさは幻想的で、冬ならではの風物詩です。



ぶらり街なか探検

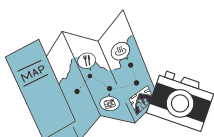
鮎神社(水波女神社)

久慈川の水難除け、安全と鮎の豊漁を祈願して観光やな場に建立された神社です。「釣糸つりばり供養箱」を設け、釣りマナーの向上を図っています。水波女(みずのはめ)は、古来からの水神です。



器而庵[きじあん]

築100年以上の重厚な見世蔵を改装した、大子漆の器のお店です。良質の大子産漆を使用したお椀や皿など日常使いの器を販売しています。建物は、平成28年2月25日に国登録有形文化財として登録されました。



蒟蒻神社

蒟蒻の加工法を開発して近世の蒟蒻流通を大きく変え、現在の蒟蒻業界の始祖となった中島藤右衛門翁を祀っています。蒟蒻玉を粉にしたことで、貯蔵や運搬が簡易になりました。



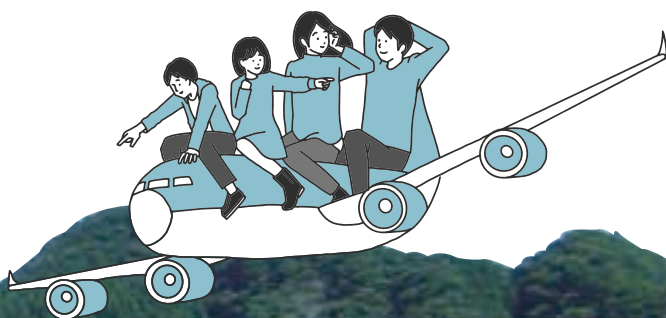
文武館文庫

文武館は、水戸藩に15校あった庶民の教育のための郷校の一つです。その文庫が今も保存されています。当時の文庫には、約4600冊の和書・漢書が納められていたそうです。昭和50年9月12日に町指定文化財として指定されました。



街かど美術館

大正6年に建てられた銀行を利用した美術館です。建物の内部には、昔の銀行の雰囲気が残っています。平成29年5月2日に国登録有形文化財として登録されました。



男体山

標高654メートルの男体山は、北側と東側は穏やかな傾斜、西側と南側は断崖絶壁で、その名のとおり男性的な景観です。登山道を上ると、山頂から久慈川の流れが一望できます。

食べて
だいごみ

大子のおもてなし。

自然の豊かな大子町には、おいしい特産品がたくさんあります。
豊穡な大地や清流がもたらす恵み、古くからこのまちで代々伝えられてきた味わい、
ふる里の特産品として開発された新しいおいしさ。
自慢の味、一つ一つが大子のおもてなしです。



ぶどう・桃

大子町には、ぶどう・桃の果樹園もあります。旨味がぎゅっと詰まった濃厚な味わいのぶどうは、9月上旬から10月中旬までが旬。みずみずしく甘く香り高い桃は、8月上旬から下旬までに旬を迎えます。



常陸大黒

大粒で光沢のある美しい黒色が特徴のベニバナインゲン(花豆)です。上品な味わいを持ち、和菓子だけでなく洋菓子にもよく合います。茨城県の特産品で、主に大子町など県北の農家で生産されています。



奥久慈りんご

大子町のりんご栽培は、記念樹として植えられた一本の樹から始まりました。今では山々の傾斜を利用した、りんご栽培が盛んで、秋の収穫期には観光りんご狩りにぎわいます。奥久慈りんごは、樹の上でりんごを完熟させてから収穫するのでおいしさもひとしおです。



凍みこんにゃくを使ったデザート(調理例)

凍みこんにゃく

全国で唯一、茨城県だけで生産されている幻の食材です。冷凍と乾燥を繰り返し、全てが手作業で生産される凍みこんにゃくは、独特の歯ごたえがあります。調理法で最も一般的なのは「煮しめ」ですが、アイデアと工夫次第で様々な調理法により楽しむことができます。



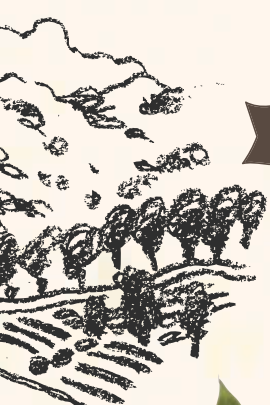
常陸秋そば

奥久慈は全国の有名そば職人から高い評価を得ている、常陸秋そばの産地です。大子町で栽培されるそばの実は、粒ぞろいで優れた品質。そば独特の香り・風味・甘みがあり、地元で食べる手打ちそばはもちろん、地粉でつくった乾麺も人気です。



奥久慈しゃも

奥久慈しゃも生産組合が、餌や飼育法にこだわって育てた地鶏の最高傑作です。全国特殊鶏(地鶏)味の品評会で第一位に評価された高級品です。肉質は低脂肪で歯ごたえがあり、深いコクと豊かな味わいが特徴です。煮ても焼いても、本格的な地鶏のおいしさを味わえます。



奥久慈茶

奥久慈茶は、約500年の歴史があります。その始まりは、地元の僧侶が京都・宇治から持ち帰った茶の実を畑にまき、育てたことから伝わっています。茶の栽培の北限とされる大子町の水はけの良い土質と大きな寒暖の差が、深いコクと香りの茶を育みます。



久慈川の天然鮎

久慈川は、全国でも有数の鮎の釣り場として知られています。清流で育った天然鮎は、身が締まっていて、香りも良く、姿も美しいと人気です。天然鮎は別名「香魚」とも呼ばれ、甘くさわやかな香りがします。塩焼き、刺身、甘露煮、田楽、うるかななどが楽しめます。



奥久慈ゆば

奥久慈ゆばは、水戸光園公も堪能した美味です。奥久慈産の厳選された良質の大豆を原料に、日本名水百選に選ばれた八溝山系の清らかな水を使用して作り上げるこだわりの逸品です。特に刺身ゆばは、口の中に広がるほのかな大豆の香りとまろやかな甘みが、絶妙のハーモニーです。



大子おやき

「おやき」は、古い時代から大子町の農家などで作られ、貴重な郷土食として定着してきたヘルシーで素朴な食べ物です。大子の自然環境で育った野菜などを材料に、現代風にアレンジしたのが「大子おやき」です。

奥久慈こんにゃく

さしみや田楽など、どんな調理方法でも独特のおいしさが評判の奥久慈こんにゃくです。大子町は古くからこんにゃく栽培が盛んで、江戸時代には、水戸藩の専売品として藩財政を支えました。こんにゃく芋を粉末にする方法を開発したのは町内の蒟蒻神社(14P)に祀られている中島藤右衛門です。



大子産米

農家・農協・行政が力をあわせ、徹底した土づくりと栽培管理、厳しい選別を行うことで誕生した、こだわりの大子産米です。久慈川水系の清流、山の豊かな自然、澄んだ空気、厳しい気候、生産者の情熱がおいしいコシヒカリを育てます。毎年、お米コンテストで各賞を受賞している自慢の米です。



八溝わさび

清流・八溝川湧水群のもとで栽培されている香り、辛み共に優れたわさびです。薬味として料理を引き立てる名脇役です。



奥久慈茶元気緑

約500年の歴史を持つとされる、奥久慈茶のペットボトル飲料です。一番茶のみを使用しており、手軽に急須で入れたようなお茶が味わえます。



大黒ワインケーキ

常陸大黒の豆の風味が豊かで、ワインの味・香りが広がる大人の味です。



大黒だんご

常陸大黒のあんこ、大子産コシヒカリを使った団子が絶妙です。素材にこだわった上品な味わいです。



地ビール

本場ドイツから輸入した麦芽と、八満山系の豊かな湧き水を使い醸造している、本格派の地ビールです。本場ドイツの技術を学んだ醸造職人が、きれいな大子の水で仕込みます。



久慈川の氷華餅

久慈川だけで見ることができる、冬の風物詩「シガ」をお菓子で表現しました。一つ一つ丹念に仕上げた和洋折衷菓子です。

地酒

大子町には老舗の酒蔵が2軒あり、酒造りに適した豊かな水と寒暖の差が激しい気候の中で、美酒を醸造しています。



アップルパイ

奥久慈名産のりんごを、ふんだんに使ったアップルパイです。お店ごとに趣向を凝らした味わいです。



だいがみ

全国的に高い評価を受ける大子町産の農産物とその加工品をより多くの方に知ってもらえるよう、独自のブランド認証制度「だいがみ」を立ち上げました。



伝統産業

Traditional Industry



▶ 大子那須楮 DAIGO NASU KOZO

大子町は楮の栽培に適した気候と土壌で、質の高い楮の生産地です。江戸時代には徳川光圀が栽培を推奨し、大子町でも地域の特産品として知られています。

和紙の原料となる「大子那須楮」は、細かく緻密な繊維が紙の耐久力を生み出し、繊維が細いことで薄い紙を漉く際にも優れていると言われています。大子那須楮で漉いた紙はきめの細かい絹のような仕上がりになります。令和2年1月30日に町指定文化財として指定されました。

▶ 大子漆

DAIGO URUSHI

大子町は昔から、良質の漆の産地として知られています。茨城県は全国第2位の漆の生産量で、その大半が大子町で産出されています。大子町で採取される漆は、透明度が高く、艶やかな光沢が生まれ、乾きが早く伸ばしやすいことから輪島塗や春慶塗など高級漆器の仕上げに使われているほか、国宝建築の修復にも採用されています。漆は、「掻き子」と呼ばれる職人が、6月中旬から10月初旬にかけて集めます。1本の木から採れる漆は120～180グラムほどで、大変貴重なものです。近年では、漆の木の減少や掻き子の後継者不足で生産量の減少が懸念されており、大子漆を守るために植栽や後継者の育成に取り組んでいます。令和2年1月30日に町指定文化財として指定されました。





奥久慈温泉めぐり

心安らぐ癒しの温泉

大子町には、茨城県を代表する奥久慈温泉郷があります。大子町の人々、大子町を訪れる人々を、ずっと癒し続けてきた温泉です。

Relaxing time Daigo Town has Okukuji hot spring which represents the Ibaraki Prefecture. This hot spring has been healing the Daigo locals and tourists for a long time.



大子町の中心と久慈川の流れに沿って、温泉施設があります。ナトリウム-硫酸塩・塩化物温泉という無色透明の泉質は、美人を創る滑らかな湯として知られています。

Is located across the Kuji River and the center of the Daigo Town. The sodium sulfate spring water whose water is transparent is famous for its smooth hot water to make beautiful women.

大子温泉

Daigo Hot Spring

袋田温泉

Fukuroda Hot Spring

袋田の滝の近くの温泉地です。平安時代に発見された由緒ある温泉で、水田の中に自然に湧き出したことから、「田毎の湯(たごとのゆ)」と呼ばれ、古くから親しまれてきました。泉質は、アルカリ性単純温泉とナトリウム-硫酸塩・塩化物泉の2種類です。

Is located near the Fukuroda Waterfall. It is a prestigious hot spring which was found in Heian Era. It has been called as "Tagoto no Yu" as it emerged naturally in the rice paddy. Spring quality has two kinds; alkaline simple spring and sodium sulfate spring water / chloride spring.



月居温泉

Tsukioire Hot Spring

袋田の滝上流部、新月居トンネルの近くにある温泉浴場です。管理運営の全てが地元の人たちによって行われている、ほのぼのとした温泉です。泉質はアルカリ性単純温泉です。

Is located near the Shin-Tsukioire tunnel and upper stream of Fukuroda waterfall. It is a friendly hot spring run by locals. Spring quality is alkaline simple spring.

